

京都桂仙洞御所二條  
修學院離宮御寫真及實測図集

第十二集

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15

始



京都御所、御寫眞及實測圖集  
第二十集目次

- (1) 修學院御所 上の御茶屋 寫眞軒水屋  
 寫眞の戸は桐み竹を極色に塗りたる桐子にて押へたり竹の細み、桐子の粗み様、風流を感ぜりといふべし。
- (2) 修學院御所 上の御茶屋 千歳橋東側  
 千歳橋は其東詰を風車に擬して風鳥の花を合めたるを屋根に造り、東材の御影石は幅六尺六寸八分、京都奉行永野鐵前これ献し、工作一切は所代内藤伊之助の献す所、當年技巧の精を果したるものなり。
- (3) 修學院御所 上の御茶屋 御苑 止々齋社及御舟屋  
 宮庭の西北に止々齋の斎堂ありし云、仙洞御所に移されたりと、此齋形の打掃は止々齋に因襲せしものなるべし、建りて行に掃てなかなかの風情なり。御つて上棟のあたりより遂に止々齋の跡を見るに老松御舟屋を覆ひてまた一層の同表をなす。
- (4) 修學院御所 御苑 中島 御殿掛背面  
 御舟屋に近く御殿掛あり、板の幅廣きは御舟より出でて、老神宮又は茶室の御ありしやと推さる。所謂茶室跡にふさへる御殿掛として記録すべきものと信じ、別に測圖をも掲げたり。
- (5) 修學院御所 上の御茶屋 御苑 旗籠  
 旗籠亭の東北にありて高さ二十五尺ばかり、下段階臺は瓦葺の袖臺をなす。
- (6) 修學院御所 中の御茶屋 客殿四季の開北側  
 出雲の松原に橋を跨ぐ、たれの草いづれの花たるを知らず、杉戸御所は先に掲げたる山崎の裏面によりて往昔其遺蹟と稱せらる。
- (7) 修學院御所 下の御茶屋 藏六番南側  
 裏門より南へ御月殿の北側を見、御庭より藏六番の南側を見る。御中門は其間同通し最も美しく、左方には佛學十地に記はれたる菩提樹あり。
- (8) 修學院御所 上の御茶屋 藏六番南側  
 同上
- (9) 修學院御所 上の御茶屋 藏六番南側  
 同上
- (10) 修學院御所 上の御茶屋 藏六番南側  
 同上
- (11) 修學院御所 上の御茶屋 藏六番南側  
 同上
- (12) 修學院御所 上の御茶屋 藏六番南側  
 同上
- (13) 修學院御所 上の御茶屋 藏六番南側  
 同上
- (14) 修學院御所 上の御茶屋 藏六番南側  
 同上
- (15) 修學院御所 上の御茶屋 藏六番南側  
 同上
- (16) 修學院御所 上の御茶屋 藏六番南側  
 同上
- (17) 修學院御所 上の御茶屋 藏六番南側  
 同上
- (18) 修學院御所 上の御茶屋 藏六番南側  
 同上

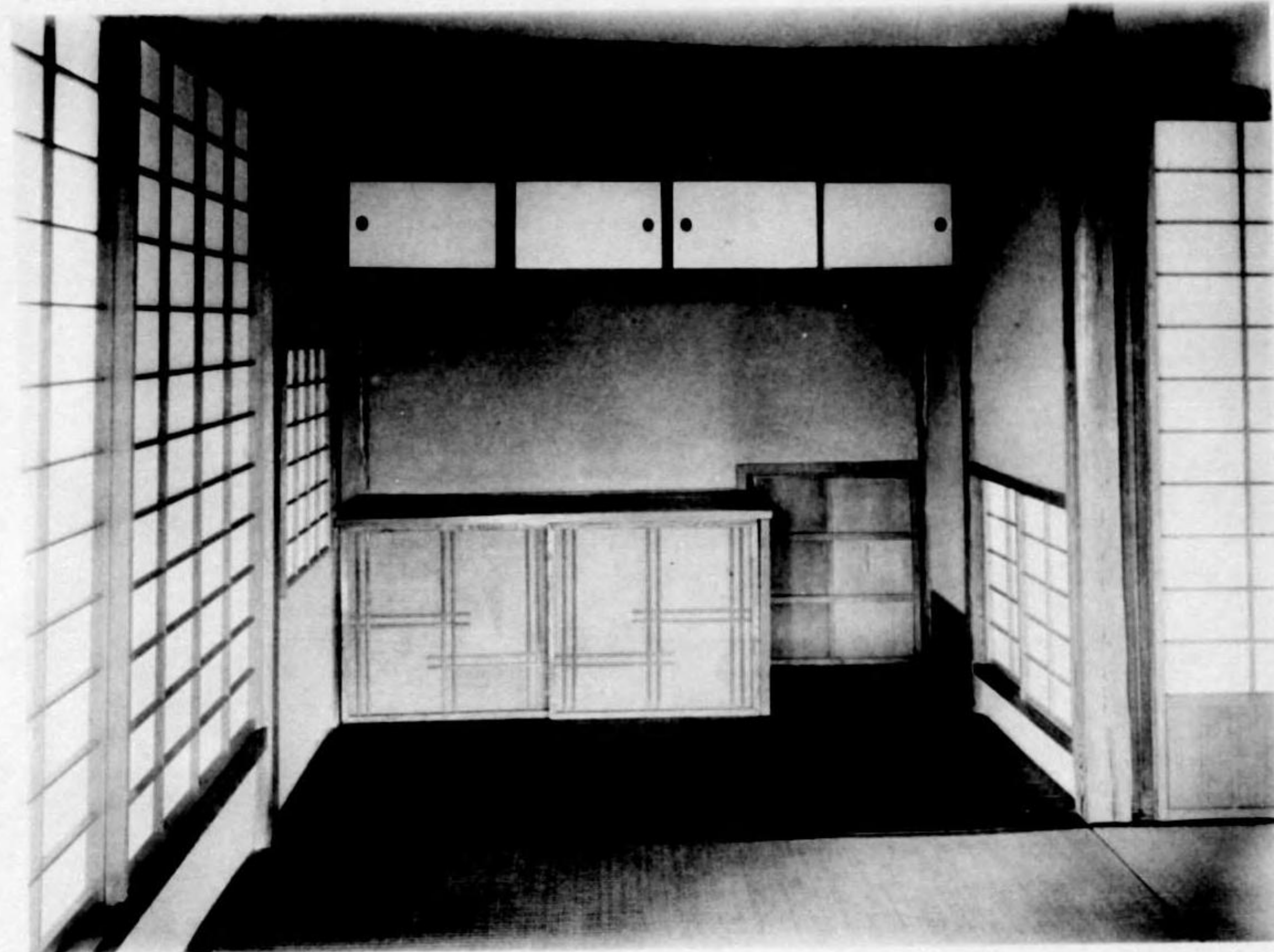
會報

論文募集

○古建築及庭園に関する論文を御寄稿下さい。  
 ○これは十二編の論文を集めることが出来たら、来春から一年だけで発行する予定で、古建築及庭園研究の雑誌を出し、其主眼を修ることにしようと思ひます。  
 ○御寄稿は可成ならば只今すぐ全部を御寄稿願ひたく又御都合ではリットルと論旨と寫稿寄送の確定時日を御通知下さい。もしよろしう御座います。  
 ○寄稿が一年間誌を出すだけ集らない時は此計劃は用捨なく中止します。  
 ○いよいよ雑誌発行といふ事になつた場合、掲載の寄稿に對しては謝詞を呈します。  
 ○一論文は長編に俾らさず一度に出したく、附屬の寫眞圖面も一冊に収めたく、雑誌の頁數などは型にはあたくないと思ひます。  
 ○それで一年やつてみたら、我建築歴史研究に何ぞか一生面を拓き得られやうかと思ひますがいかゞでせう。  
 ○御賛成の方は随つて御座望を願ひます、再稿を訂正されたのもよいと思ひます。  
 ○電話 四谷三五六四六二番通しました。  
 ○修學院御所は次集(十一集)では、續まる積りのところ少々二十二集に残ります、即ち二十二集には修學院の残り三仙洞御所又舊亭及御苑を掲げます。  
 ○修學院御所は仙洞を終つてからです、すべて寫眞の撮り方が従来と變ります、只今試験をして居りますが、大體好成績ですからこれであの大建築を寫して行く予定です。實測は契機に前時間と努力を要しますので掲載は遅れます。  
 ○本集は十月中出来の筈でしたが、ある要務で十月中旬から下旬にかけ京都へ參つて居りました爲めに遅れました、次集は早く出す様に致します。  
 ○二十二集に仙洞御所御苑のパノラマ式攝影寫眞を出します、横山三尺餘で一枚刷りに致します、手渡の紙では長さが間に合ひませんので餘儀な紙種の異なる紙を使用しますが、若しこれに折目のつくるを好まれる方は別に御代をいただきます、地方の方は御代と送料をいただきます、格別其御申込が掛ければ三ツ折にしていつもの様に送りますから左様御承知を願ひます。(御代は十錢位送料も同様位)  
 ○會員消息 (移轉)  
 淺井 山三君 御田三崎町三ノ一六五

昭和五年十一月八日印刷  
 同 年十一月十二日發行  
 編輯發行 川上 邦 基  
 兼印刷者 川上 邦 基

注意  
 本圖集は定價を以て賣買する事を禁ぜらる。收帳の圖版は宮内省の御許可なく複製製又は改竄轉賣する事を得ず、尙書作業者の同意を要す。  
 東京市外代々木町一七九番地  
 發行所 古建築及庭園研究會  
 電話四谷三五六四六二番  
 編輯東京六九三四番



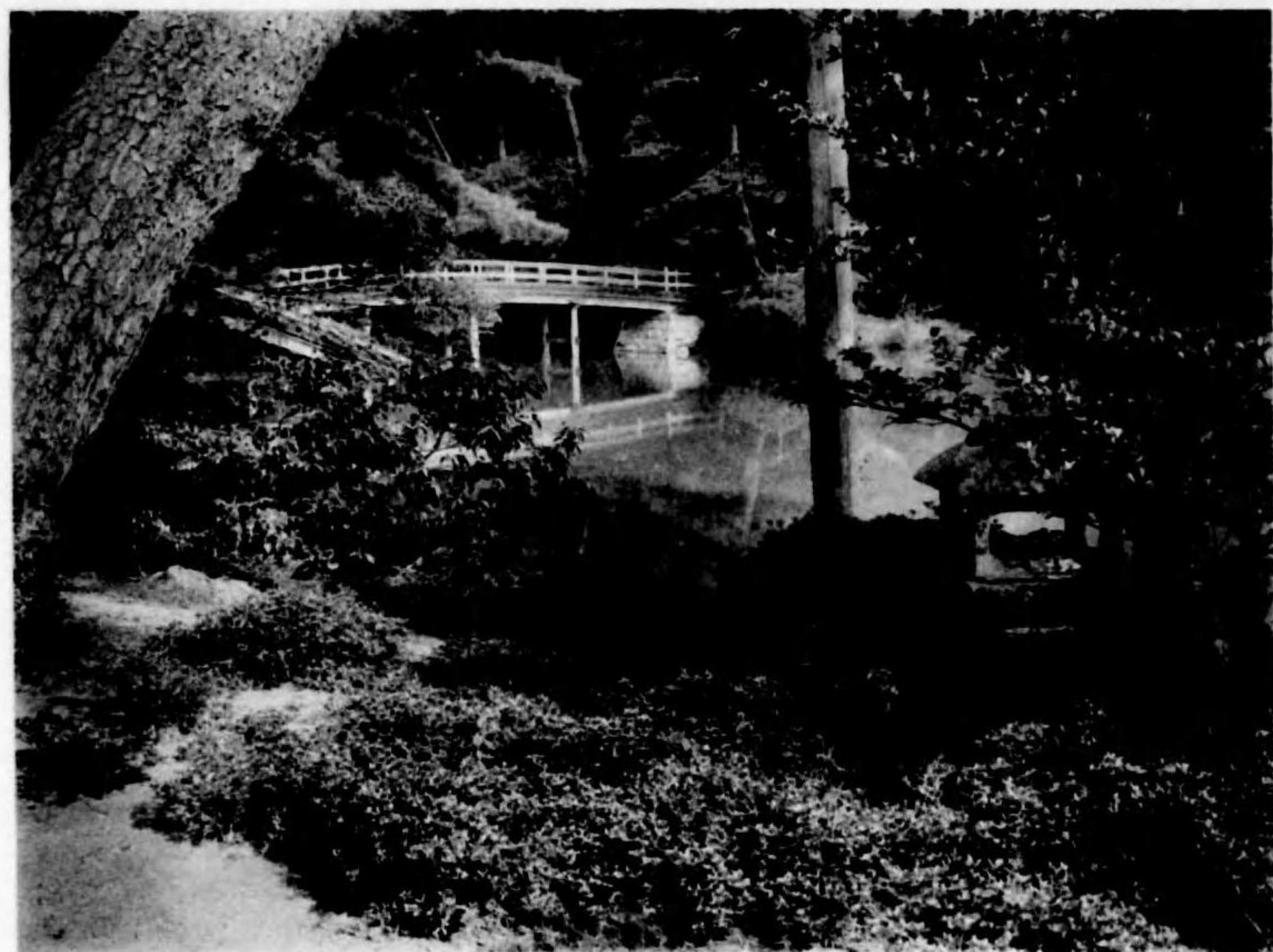
和室の一角  
Inside view of Ryūjō-ken, Zaimon-ryū Shōgakuin Detached Palace



CHION-IN  
Katsubo view of Chion-in, Kyoto, Japan, in Detached Palace.



西平公館内 一の廊下 御前 千鳥橋内庭  
Interior view of Chikuzenbashi, Kōmei-ryūkyō, Shōgū-in Detached Palace.



石の橋は、この庭園の中心にあり、池を渡る。石の橋は、この庭園の中心にあり、池を渡る。  
Stone bridge in the garden of Katsunobu-ji, Shogakuin Detached Palace.

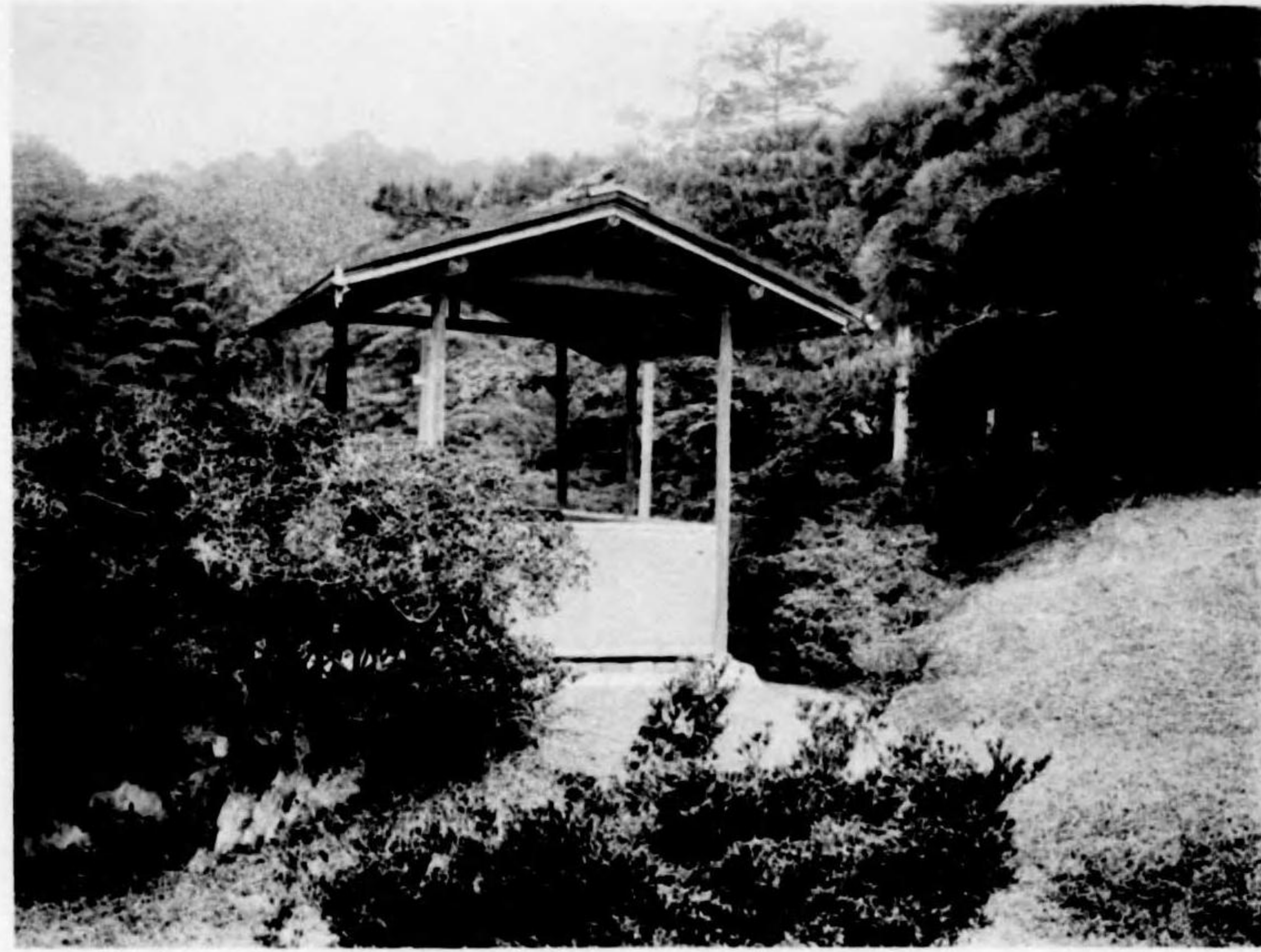


俄罗斯皇族之 王后御园 一隅 正 俄罗斯皇族御园  
A part of the garden of Kiamoschian Detached Palace.



SHRINE AT THE TEMPLE OF HONKOKUJIN, KYOTO, JAPAN





日本建築 1. 小笠原 山内 中庭 西園寺 山内  
Side view of shiba in the garden of Kōmatsu-dera Shōgaku in Detached Palace



STONE WELL IN  
DENSE FOREST, MALAYA



屏風 山水 雲 松 舟 橋  
Landscape with mist, pine, boat, bridge





한옥마을의 한옥과 돌담길  
2014. 10. 10. 서울특별시립미술관 기획전 '한옥마을'

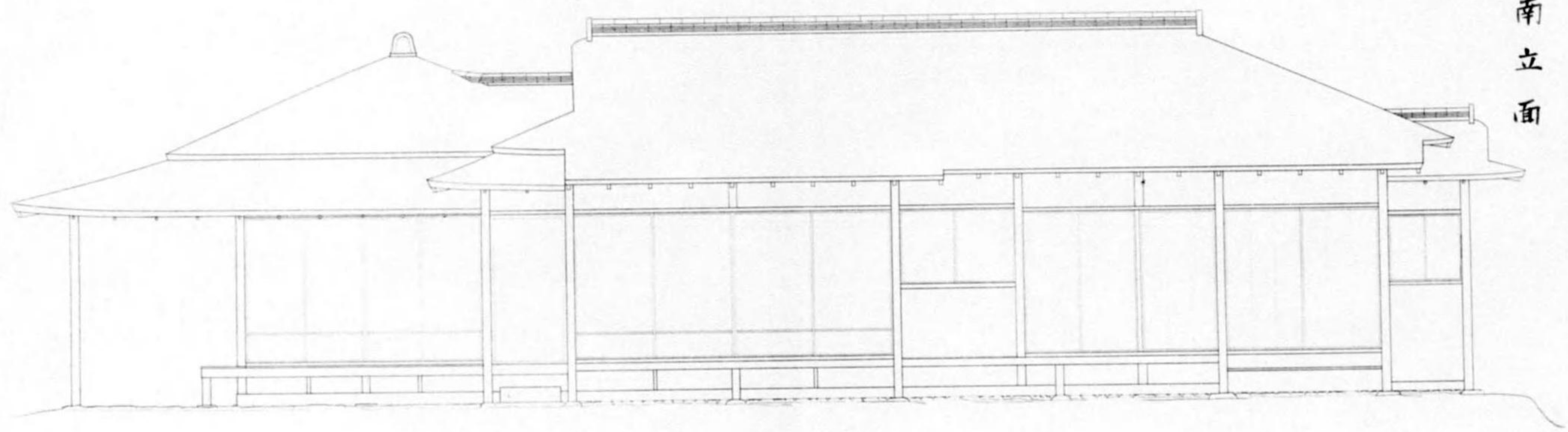


WOODS YARDS WILLOWES  
General Clark, 1847 view of the residence, situated on the hill.



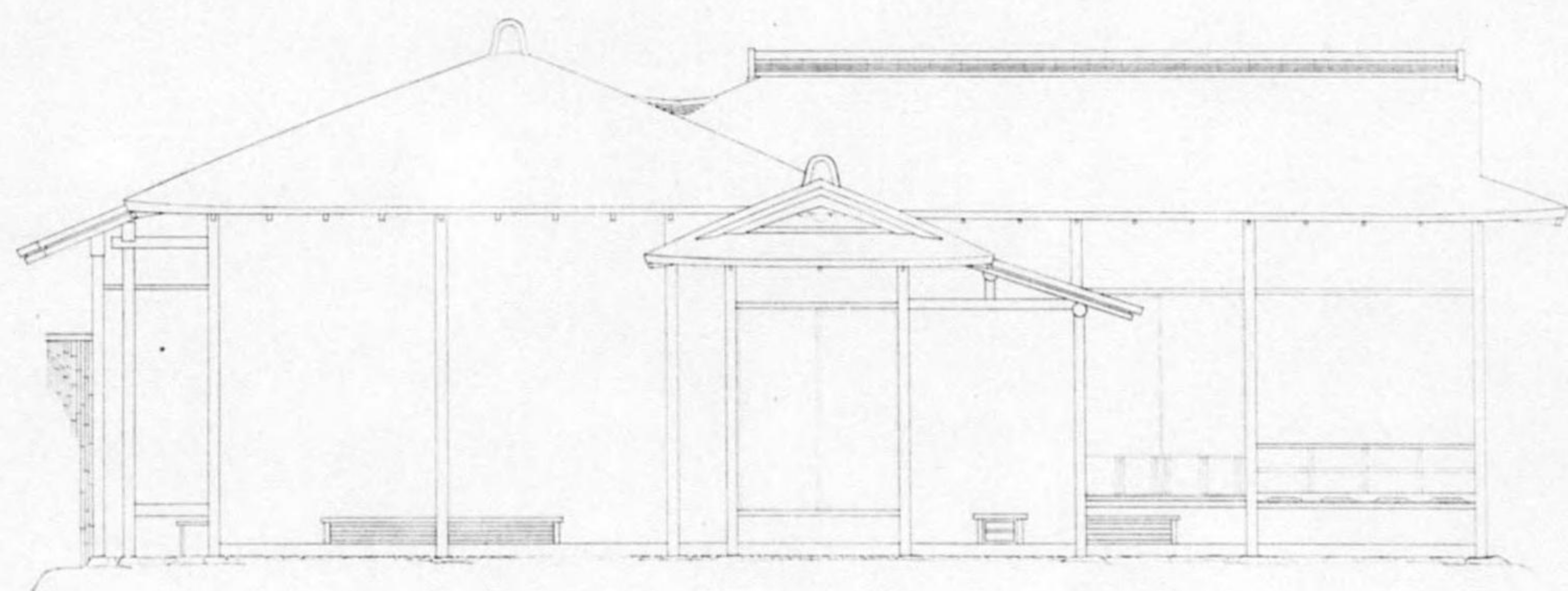
皇學館附屬 下ノ御本陣 中門  
Inside gate of Shogakuin Detached Palace

修學院離宮  
上御茶屋鄰雲亭南立面

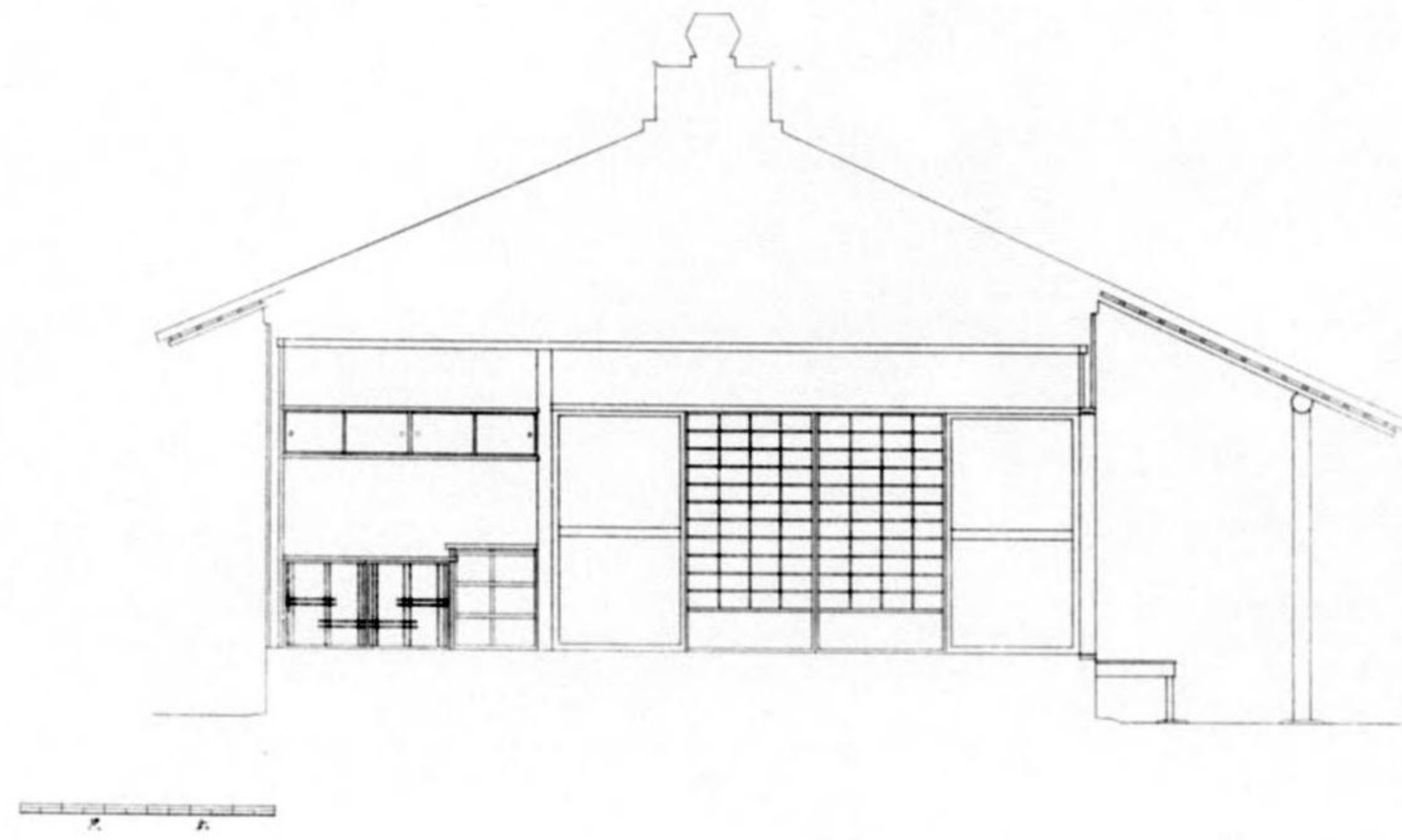




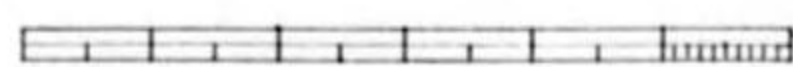
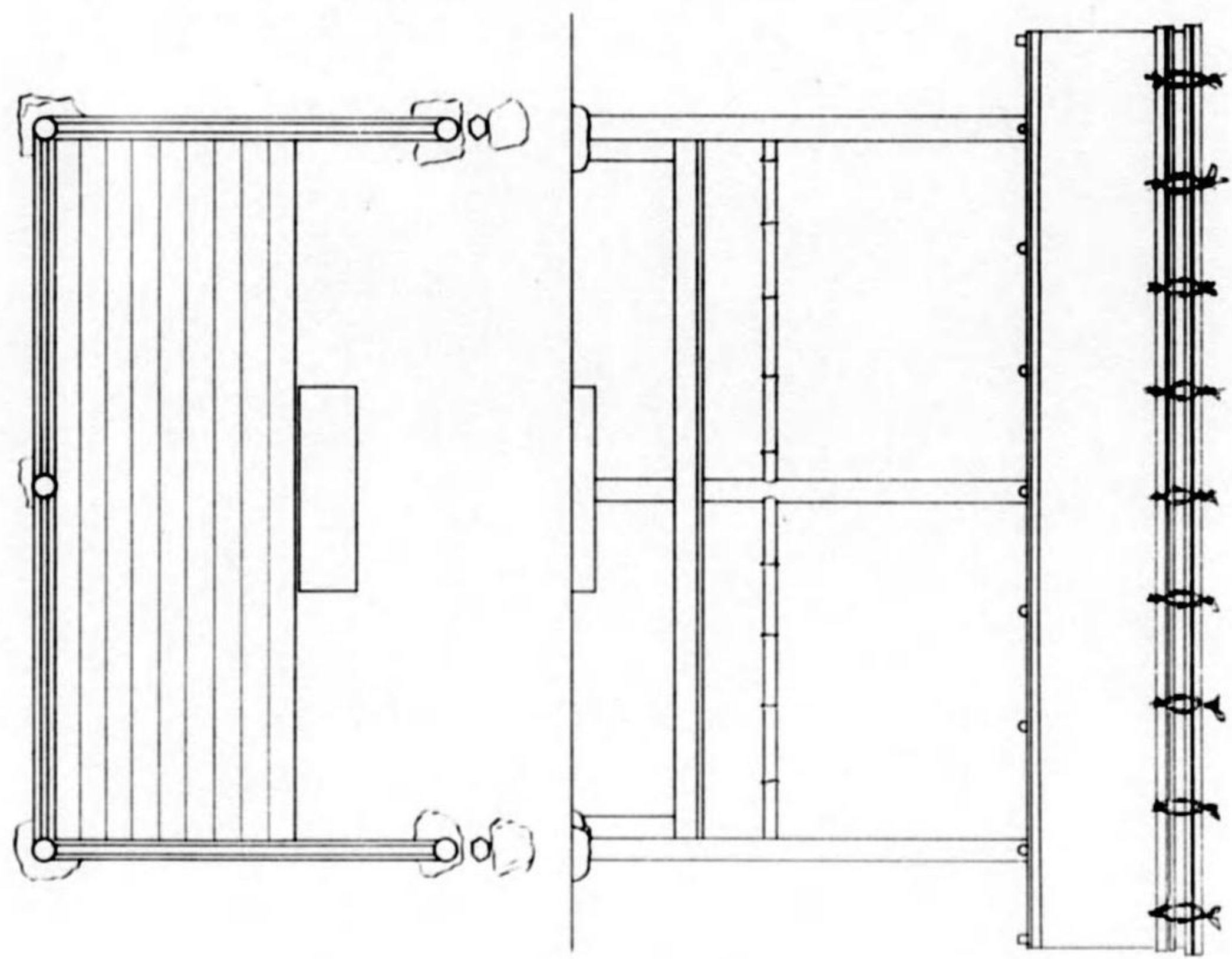
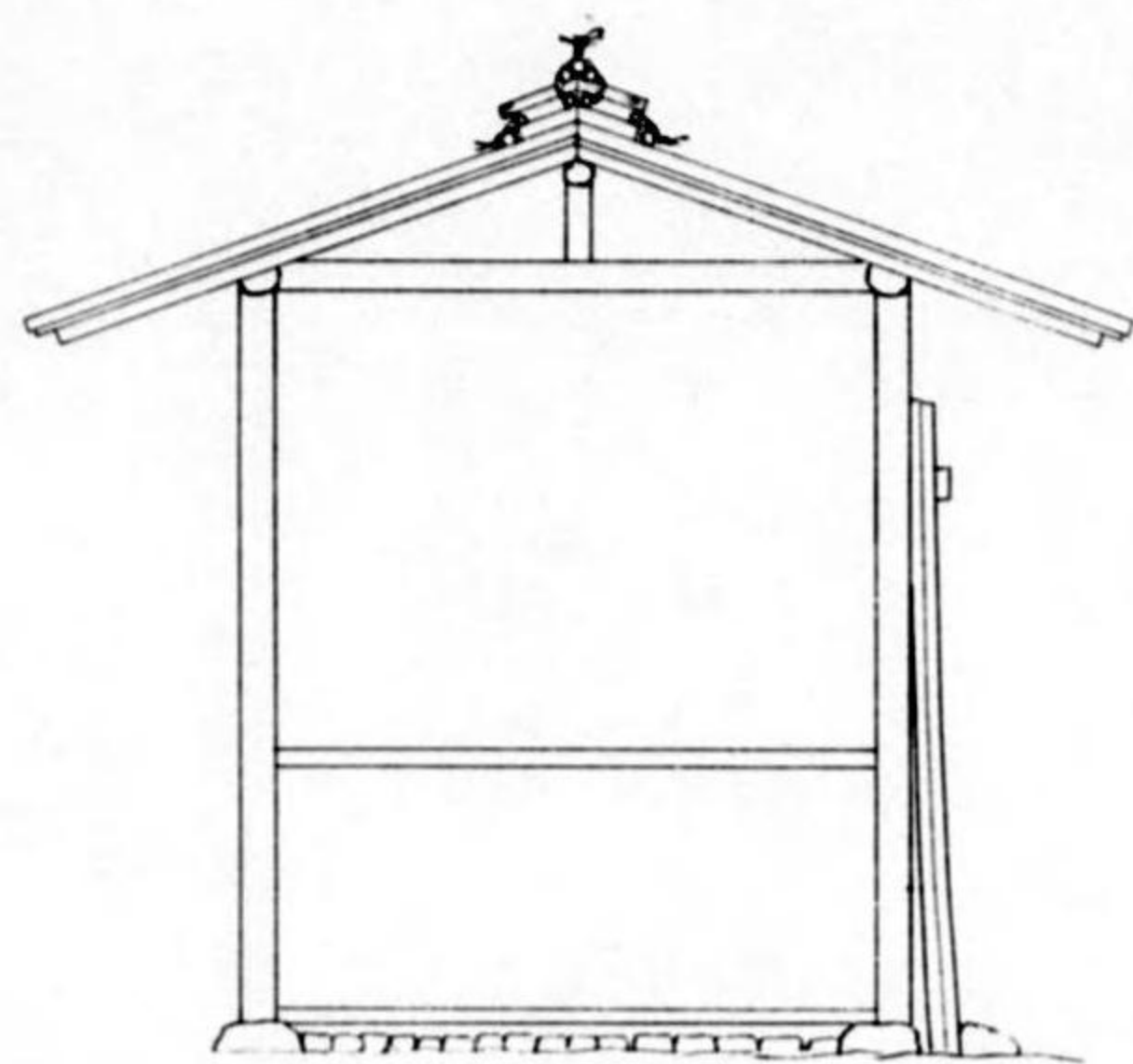
修學院離宮  
上御茶屋鄰雲亭東立面



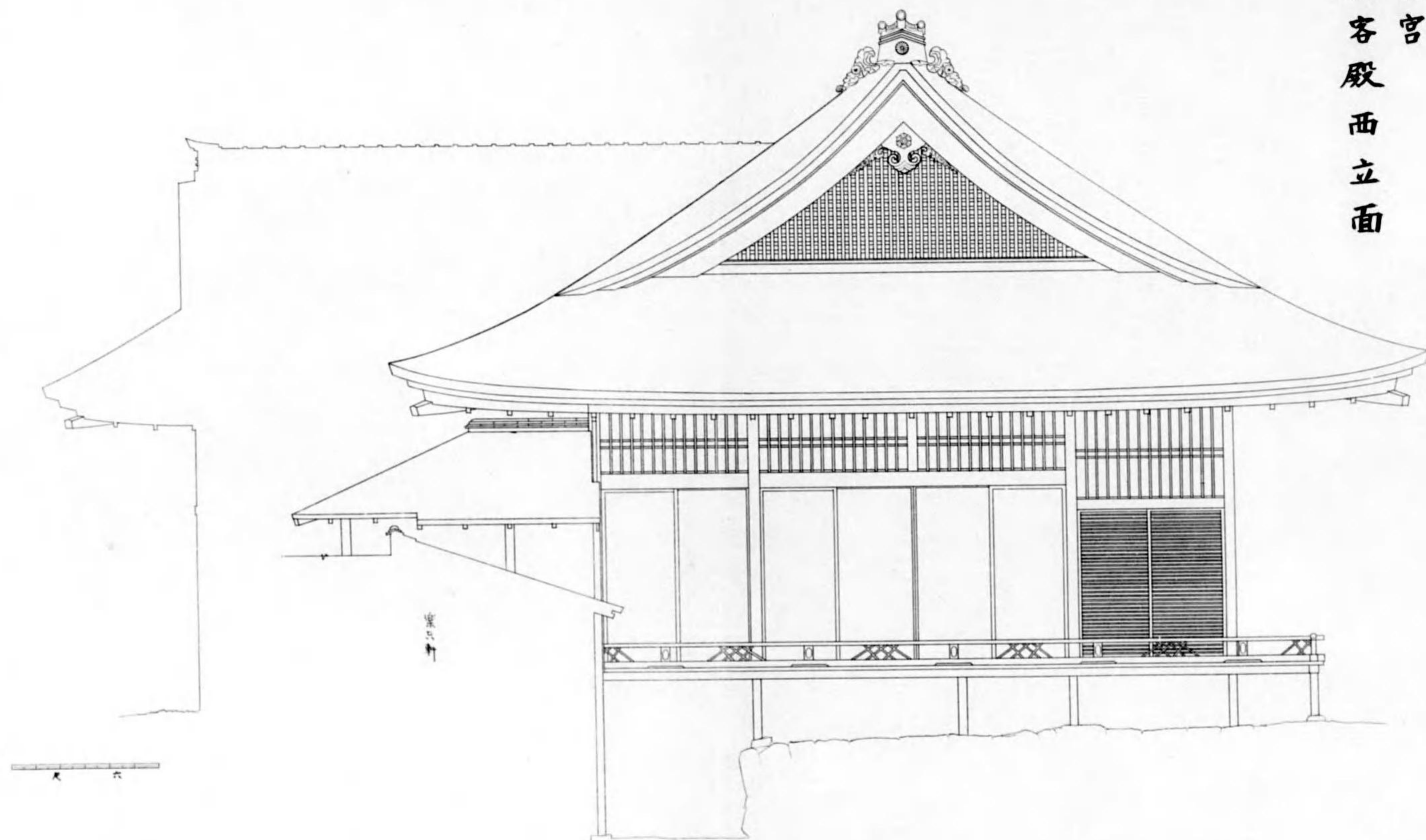
修學院離宮上，御茶屋  
新遠軒南面断面



修學院離宮  
上,御茶屋中島腰掛



修學院離宮  
中御茶屋客殿西立面



終

